

◆活動団体

団体名：萩往還佐々並どうしんてやろう会
連絡先：佐々並公民館（0838-56-0211）

◆活動内容

萩往還の中間点に位置する佐々並市地区が平成23年6月20日に萩市内で4ヶ所目となる、重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

佐々並市地区は約20.8haの宿場町で、藩政時代には藩主が休泊する御茶屋や人馬を継ぎ立てる目代所などがあった場所です。

この佐々並市地区を盛り上げようと組織された「萩往還佐々並どうしんてやろう会」（いっしょにやろうという方言）では、月に一回会合を開き、自らの地区の歴史についての勉強会やガイド研修、イベントの開催などに取り組み、訪れる人々のおもてなしに尽力されています。

（主な取組）

- ・ガイド研修&クリーンウオーク
- ・お地蔵様の接待の復活

途絶えて久しくなっていた、お地蔵様の縁日（8月24日）のお接待を旧小林家で復活されました。



H25年度

- ・萩往還ささなみ おいでん祭

地区の最大のイベントである「おいでん祭」（11月17日）において、町並み探訪ガイドツアーやクイズラリーを実施されました。



・萩往還ワンデーウォークにかかる協力
(主なイベント)

・萩往還ワンデーウォーク 2014

平成26年3月24日に「萩往還ワンデーウォーク2014」が開催されました。平成20年度から開催されているこのウォーキング大会は今回で6回目となり、佐々並市～萩市内までの20kmコースと明木市～萩市内までの10kmコースに県内外から総勢1,116名の参加がありました。参加者は市外からの参加が全体の44%で県内を代表するウォーキングイベントの一つになっています。

また、今年度は国土交通省の委託を受けて、キロポスト看板の設置やマップ作成など萩往還にかかる社会実験を実施したことから、参加者のアンケート回答についてもご協力いただきました。

